

備前信用金庫の環境への取組みについて

【太陽光発電ソーラーパネルの設置】

平成30年4月の事務センター建設に伴い、太陽光発電システム(ソーラーパネル)を屋上に設置しました。「晴れの国おかやま」と呼ばれる所以である、「降水量1mm未満の日が全国一位」という地理的特性を活かし、太陽光発電による自然エネルギーで当金庫の電力消費を賄うことにより、CO₂削減に貢献していきます。



(写真)事務センター 太陽光発電システム

【カーボンオフセット】

地球環境や人にも優しい「カーボンオフセット付き総合口座通帳・普通預金通帳」や「カーボンオフセット付きディスクロージャー誌」を作成することにより、製造過程で発生したCO₂(カーボン)とCO₂削減に取り組んでいる事業者から購入した排出権を相殺(オフセット)しています。排出権の購入を通して、国内外の様々なCO₂削減事業を支援し、地球温暖化防止に貢献しています。

今年度のディスクロージャー誌では島根県の吉賀町役場「むいかいち温泉ゆららにおける木質バイオマスボイラー導入による省エネ事業(バイオマス化石燃料の代替として利用することにより、化石燃料使用量の削減を図るプロジェクト)」を支援し、地球温暖化防止と中国地区の活性化に貢献しています。



(左画像)一般社団法人日本カーボンオフセット 認定マーク



(右画像)備前信用金庫 普通預金通帳